

科目	英語 (English)		
担当教員	田口 純子		
対象学年等	電子工学科・2年・通年・必修・4単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1)
授業の概要と方針	1年で学習した内容を確実にしたうえで、さらに4技能のバランスにも配慮しながら、2年次として必要な英語力を総合的に身につける。演習科目でもあるので、予習(テキストの下読みと語彙を辞書で確認)と復習(授業内容の確認)を必ず行い、また授業に積極的に参加し、発言することが期待されている。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	修飾部の加わった文の構成(S, V, O, C)が正しく理解できる		文の構成(S, V, O, C)を正しく理解し、修飾部の加わった文の解釈に利用できるかどうかを中間・定期試験で評価
2	2年次レベルの語彙を習得する		2年次レベルの語彙が習得できているかどうかを中間・定期試験で評価
3	2年次レベルの文法項目を習得する		2年次レベルの文法項目を理解し、基本的な単文の解釈や作文に利用できるかどうかを中間・定期試験で評価
4	2年次レベルの英語長文の意味を正しく把握できる		2年次レベルの英語長文の意味を正しく解釈し把握できるかどうかを中間・定期試験で評価
5	基本的な文の英作文ができる		基本的な文を英作できるかどうかを中間・定期試験で評価
6	基本的な文の聞き取りができる		基本的な文の聞き取りができるかどうかを、授業中に評価
7	簡単な短文のコミュニケーションができる		簡単な単文のコミュニケーションができるかどうかを、授業時間中に評価
8			
9			
10			
総合評価	成績は、到達目標1～5を含む試験70%、6、7の評価を含む学習成績30%として評価する。		
テキスト	「Milestone English Course II」：島田守 他 著（啓林館出版） 「総合英語Forest 4訂版」：石黒昭博監修（桐原書店） 「ジーニアス英和辞典 第3版」：小西友七・南出康世編集（大修館）		
参考書	「スペリングと発音の仕組みがわかる本」：山崎紀美子 著（研究社） 「とってもしゃべり」：大島保彦 著（研究社） 「英語で歌おう！ビートルズ編」：アルク英語企画開発部（編集） 「「ハリーポッター」が英語で楽しく読める本」：クリストファー・ベルトン 著 速見陶子 訳（コスモピア） Harry Potter and the Philosopher's Stone: J. K. Rowling, Bloomsbury Pub. Ltd.		
関連科目	本科目は、1年次英語及び、3年次英語、英語演習に関連する		
履修上の注意事項			

授業計画 1 (英語)		
週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	A Painting with Proverbs I	(C)スキット作成 (1), (G)過去分詞, 受身の現在完了, 関係代名詞の学習・演習 (1)AETとのチーム・ティーチング (1) <(C)コミュニケーション, (G)文法>
2	A Painting with Proverbs II	(C)スキット作成 (2), (G)過去分詞, 受身の現在完了, 関係代名詞の学習・演習 (2)AETとのチーム・ティーチング (2)
3	A Painting with Proverbs III	(C)スキット作成 (3), (G)過去分詞, 受身の現在完了, 関係代名詞の学習・演習 (3)AETとのチーム・ティーチング (3)
4	How We (Mis)understand Each Other I	(C)質問や勧誘への間接的答え (1), (G)名詞 + 前置詞 + 関係代名詞, 部分否定 (1)
5	How We (Mis)understand Each Other II	(C)質問や勧誘への間接的答え (2), (G)名詞 + 前置詞 + 関係代名詞, 部分否定 (2)
6	How We (Mis)understand Each Other III	(C)質問や勧誘への間接的答え (3), (G)名詞 + 前置詞 + 関係代名詞, 部分否定 (3)
7	Challenge at the Top of the World I	(C)具体的説明と発表 (G)感覚動詞 + 過去分詞, 関係副詞when/where (1)
8	中間試験	これまでの学習内容の理解を問う
9	中間試験解答 & 解説と, Challenge at the Top of the World II	中間試験の解答 & 解説, (C)具体的説明と発表 (G)感覚動詞 + 過去分詞, 関係副詞when/where (2)
10	Challenge at the Top of the World III	(C)具体的説明と発表 (G)感覚動詞 + 過去分詞, 関係副詞when/where (3)
11	Talk of Paper I	(C)集計結果発表 (1) (G)過去分詞, 未来完了形・対比表現 (1)
12	Talk of Paper II	(C)集計結果発表 (2) (G)過去分詞, 未来完了形・対比表現 (2)
13	Talk of Paper III	(C)集計結果発表 (3) (G)過去分詞, 未来完了形・対比表現 (3)
14	Across the Australian Desert I	(C)相手の考えを聞く (1) (G)It+S+had+V(pp), 仮定法過去完了, no matter what/where/when + S+V (1)
15	Across the Australian Desert II	(C)相手の考えを聞く (2) (G)It+S+had+V(pp), 仮定法過去完了, no matter what/where/when + S+V (2)
16	Across the Australian Desert III	(C)相手の考えを聞く (3) (G)It+S+had+V(pp), 仮定法過去完了, no matter what/where/when + S+V (3)
17	Laughing Your Way to Good Health I	(C)アドバイスをする (1) (G)現在完了進行形, with+名詞 + 形容詞/V(pp)/現在分詞 (1)
18	Laughing Your Way to Good Health II	(C)アドバイスをする (2) (G)現在完了進行形, with+名詞 + 形容詞/V(pp)/現在分詞 (2)
19	Laughing Your Way to Good Health III	(C)アドバイスをする (3) (G)現在完了進行形, with+名詞 + 形容詞/V(pp)/現在分詞 (3)
20	100 Handkerchief I	(C)手紙を書く (1) (G)I wish+S+V(p)/V(pp), 場所表現 + V+Sの倒置 (1)
21	100 Handkerchief II	(C)手紙を書く (2) (G)I wish+S+V(p)/V(pp), 場所表現 + V+Sの倒置 (2)
22	100 Handkerchief III	(C)手紙を書く (3) (G)I wish+S+V(p)/V(pp), 場所表現 + V+Sの倒置 (3)
23	中間試験	これまでの学習内容の理解を問う
24	中間試験解答 & 解説と, His Brain and Her Brain I	中間試験解答 & 解説, (C)集計結果2 (1) (G)S+be+that/whether.../where/what/how, find/believe/feel+it+形容詞+to do... (1)
25	His Brain and Her Brain II	(C)集計結果2 (2) (G)S+be+that/whether.../where/what/how, find/believe/feel+it+形容詞+to do... (2)
26	His Brain and Her Brain III	(C)集計結果2 (3) (G)S+be+that/whether.../where/what/how, find/believe/feel+it+形容詞+to do... (3)
27	The Beatles I	(C)紹介・進める (1) (G)過去完了進行形, 否定の副詞 (1)
28	The Beatles II	(C)紹介・進める (2) (G)過去完了進行形, 否定の副詞 (2)
29	The Beatles III	(C)紹介・進める (3) (G)過去完了進行形, 否定の副詞 (3)
30	復習・まとめ	文法事項や表現のまとめと復習の演習
備考	中間試験および定期試験を実施する。	